



校長 平田善久

「1学期の終業式が8月7日、2学期の始業式が8月17日」
臨時休業の影響が大きかった、令和2年度のことです。文武両道の本校にとって、以後2年間の生徒たちの無念さは計り知れません。

今、校長室には優勝旗とトロフィーがあります。一つは囲碁将棋部の10年ぶり県優勝、もう一つは弓道部が県総体優勝を果たして全国切符を獲得したものです。(是非お立ち寄りになり、ご覧ください。)

これらの部のほか、陸上競技、放送文化、ダンス、文学(俳句甲子園にも5年連続出場)の各部が全国大会への出場を決めており、終業式に先立っての表彰伝達では、多彩な表彰の山であったため、一部を口頭での紹介に替えなければならないほどでした。

また、7月中旬には、コロナ禍をかいぐりながら、2年生が3年ぶりに東京への修学旅行を実施しました。関東在住の同窓生の皆様にも大変お世話になり、東京大学、筑波大学、JAXA等の研究機関、新聞社等への訪問で、最先端の技術や知見に触れ、生徒たちは将来を見通し、さらなる学問への志を高めて帰岡いたしました。

改めて、授業や部活動、朝日特有の学校行事が行える幸せを深く感じ、お世話になっている皆様のご厚情、感謝に堪えません。

まだまだ厳しい状況ですが、生徒たちが「岡山朝日の空気」を胸一杯に吸い、さらに逞しく、心豊かに成長してもらえる場が可能な限り多く得られれば、と教職員一同祈りの日々を送ります。

コロナ禍の学校行事

令和3年度 朝日祭

令和3年度の朝日祭はコロナウイルスが猛威を振るう、緊急事態宣言下、完全非公開で実施された。オープニングセレモニーと弁論大会はリモート視聴となったが、文化祭では感染症対策をしつつ、展示やステージ発表を行った。体育祭では、各種競技に加えて一年生の看板展示、二年生の応援合戦、三年生の仮装行列を例年通り行い、保護者の方々や卒業生たちの観覧は叶わなかったが、制限の中で工夫を凝らし、朝日らしさにあふれた朝日祭となった。



仮装行列 3G(理事長賞)

ウイルスの影響もあり、3年ぶりの修学旅行となりました。中学校の時ほとんどの生徒がコロナの影響で修学旅行に行けておらず、「何としても修学旅行に連れて行く」というのが学年の大きな目標でもありました。修学旅行を実施できた事は、多くの方々のご理解とご協力がなければ実現できなかったことであり、大変有難く思っております。行程については、コロナの関係もあり、全て例年通りとはいきませんでした。二日目のACTでは、東京大学、JAXA、筑波大学山海研究室、国会議事堂、朝日新聞社などに訪問して、そこでは卒業生の方々にも迎えていただき、単なる施設見学にとどまらない、深い内容の見学や講話の機会を得ることができました。生徒達の今後の高校生活や人生



東大赤門前にて

においての、かけがえのない経験となりました。(2年主任 海本 真理子)

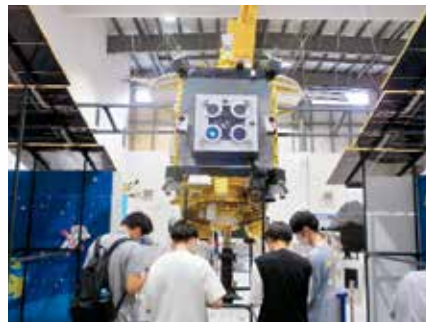
3年ぶりの富士登山

7月29日(金)~31日(日)までの3日間、実に3年ぶりに一年生の希望者を対象に富士登山を実施した。最高の天候に恵まれ、八合目出発時は山麓の夜景と登頂者の光の列を楽しみながらの登頂となり、九合目までのご来光も目に眩しく、6時半までには全ての班が登頂を達成できた。(1年主任 作野 真二)



令和4年度 修学旅行

7月11日~13日、東京へ二泊三日の修学旅行に行ってきました。新型コロナ



JAXAにて